

29. 研修プログラムの名称及び概要

プログラム番号：

病院施設番号：030716

大学病院の名称：佐賀大学医学部附属病院

臨床研修病院群番号：0307165

臨床研修病院群名：佐賀大学医学部附属病院関連病院群

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号は、既に取得されている場合に記入してください。

1. 研修プログラムの名称	佐賀大学・好生館たすきがけプログラム（佐賀大学→好生館型）				
2. 研修プログラムの特色	地域医療への貢献を目指している佐賀大学医学部附属病院で1年目の研修を、佐賀県の中核病院である佐賀県医療センター好生館で2年目の研修を行う。				
3. 臨床研修の目標の概要	大学病院と地域基幹病院の両方で研修を行うことにより、患者の立場に立って地域の医療に貢献できる人間性豊かな臨床医の育成を目指す。				
4. 研修期間	2年（原則として、「2年」と記入してください。）				
備考	研修後そのまま専門研修に入り3年以上研修可能な病院は、その旨を記入してください。				
5. 臨床研修を行う分野	研修分野ごとの病院又は施設（研修分野ごとの研修期間） * 同一の研修分野について複数の病院又は施設で研修を行う場合には、適宜欄を分割してすべての病院又は施設の名称（病院施設番号）を記入してください。 * 研修期間は、研修分野ごとに週単位で記入してください。各研修分野におけるプログラムの詳細は備考欄に記入してください。 * 選択科目については、その診療科を選択した場合の病院又は施設等を記入してください。				
	病院施設番号	病院又は施設の名称	研修期間	内一般外来	
(記入例) x x 科	1234567	〇〇 病院	〇週	〇週	
必修科目・分野	内科	30716	佐賀大学医学部附属病院	24週	0～4週
	救急部門	30716	佐賀大学医学部附属病院	12週	
		30714	地方独立行政法人佐賀県医療センター好生館		
	地域医療	32337	独立行政法人地域医療機能推進機構 佐賀中部病院	4週	一般外来 2週 在宅診療 1週
		32339	社会福祉法人恩賜財団済生会唐津病院		
		32341	特定医療法人 静便堂白石共立病院		
		86089	社会医療法人 謙仁会山元記念病院		
		147564	前田病院		
			医療法人 葡萄の木ぶどうの木クリニック		
		公立佐賀中央病院			
外科	30716	佐賀大学医学部附属病院	8週	週	
小児科	30716	佐賀大学医学部附属病院	4週	週	

			30714	地方独立行政法人佐賀県医療センター好生館		
		産婦人科	30716	佐賀大学医学部附属病院	4 週	
			30714	地方独立行政法人佐賀県医療センター好生館		
		精神科	30716	佐賀大学医学部附属病院	4 ～ 8 週	
			30715	独立行政法人国立病院機構肥前精神医療センター		
			76534	医療法人樟風会早津江病院		
			137230	嬉野温泉病院		
	病院で 定めた 必修 科目				週	週
						週
						週
						週
	選択 科目	選択各科	30714	地方独立行政法人佐賀県医療センター好生館	4 0 ～ 4 4 週	0 ～ 4 週
			30716	佐賀大学医学部附属病院		
			30717	唐津赤十字病院		
			30718	独立行政法人国立病院機構嬉野医療センター		
			30917	独立行政法人 国立病院機構 佐賀病院		
			32337	独立行政法人地域医療機能推進機構 佐賀中部病院		
			32339	社会福祉法人恩賜財団済生会唐津病院		
			32340	社会医療法人祐愛会織田病院		
			32341	特定医療法人静便堂白石共立病院		
			32345	国家公務員共済組合連合会 佐世保共済病院		
			34806	独立行政法人国立病院機構東佐賀病院		
			86089	社会医療法人謙仁会山元記念病院		
			96164	伊万里有田共立病院		

		147564	前田病院		
備考：基幹型臨床研修病院での研修期間・・・最低 52 週 ※原則として、52 週以上行うことが望ましい。 臨床研修協力施設での研修期間・・・最大 12 週 ※原則として、12 週以内であること。ただしへき地・離島診療所等の研修期間が含まれる場合はこの限りでは無い。 研修プログラムに規定された 4 週以上のまとまった救急部門の研修を行った後に救急部門の研修としてみなす休日・夜間の当直回数・・・約 0 回 救急部門（必修）における麻酔科の研修期間・・・4 週※但し、4 週を上限とする 一般外来の研修を行う診療科・・・総合診療部（内科）、地域医療 一般外来研修として、総合診療部（内科）を 4 週以上ローテーションすることを原則とする。総合診療部研修は、1 年目の 2 4 週の内科研修に含めても良いし、内科研修と別に選択することも可能。 ※地域医療の中での在宅診療を一般外来の欄に記載すること 4 週以上の麻酔科研修（好生館）を救急研修 4 週分にカウントすることも可能 選択各科： 好生館（眼科、耳鼻咽喉科、整形外科、泌尿器科、脳神経外科、心臓血管外科、皮膚科、放射線科、緩和ケア、病理部、内科、外科、救命救急、麻酔科、小児科、産婦人科）、および、佐賀大学（膠原病・リウマチ内科、循環器内科、神経内科、腎臓内科、血液・腫瘍内科、呼吸器内科、肝臓・糖尿病・内分泌内科、消化器内科、総合診療部、救命救急センター、一般・消化器外科、心臓血管外科、呼吸器外科、脳神経外科、整形外科、形成外科、泌尿器科、耳鼻咽喉科・頭頸部外科、麻酔科蘇生科、小児科、産婦人科、精神神経科、放射線科、病理診断科、リハビリテーション科、眼科、皮膚科、歯科口腔外科、感染制御部、光学医療診療、ペインクリニック・緩和ケア科、集学的呼吸器診療コース、腫瘍内科）、独立行政法人国立病院機構佐賀病院、唐津赤十字病院、独立行政法人国立病院機構嬉野医療センター、済生会唐津病院、白石共立病院、織田病院、国立病院機構東佐賀病院、佐世保共済病院、佐賀中部病院、伊万里有田共立病院、前田病院、山元記念病院。4 0 ～ 4 4 週。					

プログラム番号、病院施設番号及び臨床研修病院群番号	病院施設番号： 030716	大学病院の名称:佐賀大学医学部附属病院
は、既に取得されている場合に記入してください。	臨床研修病院群番号： 0307165	臨床研修病院群名:佐賀大学医学部附属病院関連病院群

6. 研修スケジュール (一年次・二年次：いずれかに○)

プログラム番号

臨床研修開始週を基準に各週の研修人数を記入してください。＊１

(No. 1)

病院又は施設の名称 (病院施設番号)	研修分野 ＊２	1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	11～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
凡例 ○×病院 (○×○×○×)	内科	5												
凡例 ▲■病院 (▲■▲■▲■)	外科	3												
凡例 △□病院 (△□△□△□)	外科			3										
佐賀大学医学部附属病院(030716)	内科	3 3 3 3	4 4 4 4	6 6 6 6	4 4 4 4	4 4 4 4	5 5 5 5	1 1 1 1	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	3 3 3 3	4 4 4 4	5 5 5 5
佐賀大学医学部附属病院(030716)	外科	3 3 3 3	4 4 4 4	1 1 1 1	1 1 1 1	2 2 2 2	2 2 2 2	2 2 2 2	1 1 1 1	1 1 1 1	2 2 2 2		1 1 1 1	1 1 1 1
佐賀大学医学部附属病院(030716)	救急部門	2 2 2 2		1 1 1 1	3 3 3 3	2 2 2 2	1 1 1 1	3 3 3 3				3 3 3 3	1 1 1 1	1 1 1 1
佐賀県医療センター好生館(030714) 佐賀大学医学部附属病院(030716)	選択							2 2 2 2	4 4 4 4	4 4 4 4	3 3 3 3	2 2 2 2	2 2 2 2	1 1 1 1

＊１：臨床研修病院群における臨床研修で、１つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法（たすきがけ方式等）を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを１枚にまとめたものを添付すること。

＊２：「研修分野」欄には、「５．臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

＊３：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。

[illegible]

(32339)
社会医療法人祐愛会
織田病院(32340)
特定医療法人静便堂
白石共立病院(32341)
国家公務員共済組合
連合会 佐世保共済
病院(32345)
独立行政法人国立病
院機構東佐賀病院
(34806)
社会医療法人謙仁会
山元記念病院(86089)
伊万里有田共立病院
(96164)
前田病院(147564)

* 1: 臨床研修病院群における臨床研修で、1つの研修プログラムの中で研修医によって研修を行う研修分野の順番が異なる研修方法(たすきがけ方式等)を採用する場合は、当該研修プログラムの研修分野並びに当該分野の研修を行う病院又は施設の名称及び研修期間を本用紙に記入した上で、研修分野の順番のパターンごとに研修スケジュールを別葉に記入すること。また、同様の研修プログラムが複数存在する場合は、すべての研修プログラムを1枚にまとめたものを添付すること。

* 2 : 「研修分野」欄には、「5. 臨床研修を行う分野」欄に記入した研修分野を記入すること。

* 3：選択科目の研修分野の各月の研修人数については、病院ごとの研修医の受入予定の中で考えられる最大の受入数を記入すること。